

広報

にしごう

Nishigo Public Relations



1 月

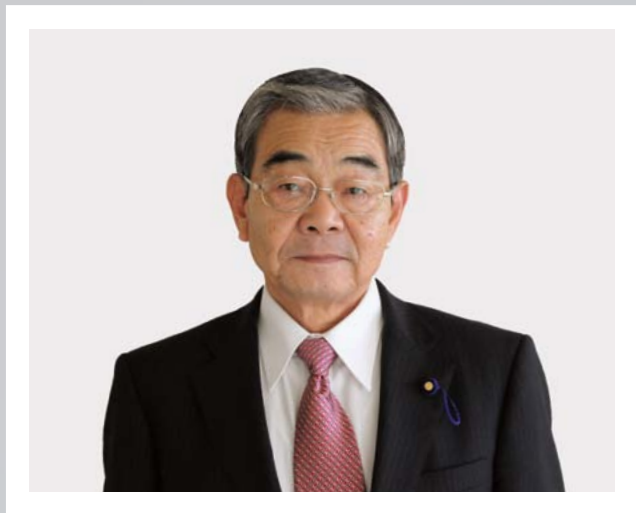
Vol.517

平成26年1月1日号

Main Contents

新年のごあいさつ
第25回市町村対抗ふくしま駅伝
平成25年秋の表彰
人権作文コンクール
除染・放射能対策に関するお知らせ
民生・児童委員委嘱状伝達交付

由井ヶ原地区からの日の出（12/9 撮影）



鈴木 宏始

謹 賀 新 年 西 郷 村 議 会 議 長

「緑豊かで光があふれ、
安全・安心の村づくり」

あけましておめでとうございます。村民の皆様にはつつがなく新年をお迎えのことと、心よりお慶びを申し上げます。震災の傷跡は放射能という形で現実の中に、また被ばくに対する不安という形で心の中に大きく残りました。現在も、目に見えない放射能という不安の中での日常生活を強いられていることは、我々村政に携わる者にとって、村民の皆様に対して本当に申し訳ない気持ちでいっぱいです。こうした不安を払拭するために、県内では除染に取り組んでおりますが、西郷村においては平成25年度で7割程度発注を済ませ、平成26年度には発注を完了する予定であります。少しでも皆様の不安を払拭するために、執行部と一体となって除染を進めてまいりたいと考えております。さて、地方の時代と言われて久しくなりますが、その言葉とは裏腹に地方は財政難による自治体機能の低下等、厳しい現実に直面しております。

そういった時代の流れの中で、西郷村は平成の合併の波を乗り切り、村としての立場を確立してまいりました。激動の時代を、西郷村が村として無事過ごしてまいりましたのも、村民の皆様のご理解とご協力の賜と理解しております。村が自主的・主体的な地域づくりを進めていくためには、財政基盤の強化が不可欠であり、安定的な自主財源の確保を図らなくてはなりません。幸い、西郷村には多数の企業が存在することから、他の町村と比較して自主財源の比率が高い状況にあります。こういった西郷村の状況が、先人たちの苦労の上に成り立っていることを十分認識し、今ある企業の皆様共々、西郷村のあるべき将来を見据えて取り組んでまいりたいと考えております。

日本は今、世界に例を見ない少子高齢化社会に入りました。これまでの税負担などの従来の利益配分から不利益やリスクを分担しあう、厳しい時代を迎えつつあります。こうした厳しい時代こそ知恵と工夫で乗り切らなければなりません。「絆」の理念の元、村民の力を結集し震災前の緑豊かな光あふれる西郷村、そして安全・安心を実感できる西郷村を創ってまいりましょう。新しい年が、村民の皆様にとって健康で幸多い年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。



佐藤 正博

年頭のごあいさつ 西 郷 村 長

「笑顔で、住みよい、活
力に満ちた村づくり」

明けましておめでとうございます。皆様には、清々しく新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。本年も西郷村と村民にとりまして佳き年となりますよう渾身の努力を致しますのでご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。昨年行政区域長様をはじめ、村民の皆様、各種委員やボランティアの皆様、企業各社の皆様には復旧・復興そして様々な形で村政伸展に多大なるご協力・ご尽力をいただき、深く感謝し、心より御礼を申し上げます。東日本大震災原発事故から3年が経過しようとしております。引き続き復旧・復興を最重要施策として全力で取り組んで参ります。放射能対策課を中心に全庁一丸となって皆様のご協力により住宅除染は平成25年度中に70%を発注し、平成26年度には全村発注完了を目指します。また、農産物等の放射性物質検査、放射線マップの作成、風評被害を払拭する各種事業の開催、学校等の除染に取り組むこと

もにホールボディーカウンタや甲状腺検査の結果により村民の健康診査を行って参りました。村民が安心して暮らせる環境を取り戻すためさらにスピードアップし除染を進めて参りますので何卒ご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。さて、西郷村では昨年7月末の住民基本台帳人口で2万人を十分に超えました。震災以降県内自治体の人口は減少しておりますが唯一本村だけ増えており、高齢化率も県内では最も低く活気ある自治体となっています。これは産業、経済、交通網の整備、子育て、風土などうまく融合していることが要因であると考えており、村民各位がそうした気運をつくってきた結果であります。新白河駅前西口広場の整備や雪割橋架替え着手など更に暮らしやすい環境を整備して参ります。また、西郷二中ソフトテニス女子個人の部全国優勝、男子個人の部準優勝、ふくしま駅伝村の部第3位、不断の努力が認められた村民の各種表彰、村内での死亡事故ゼロ、000日達成など多くの喜ばし

い話題がありました。関係者の皆様にはお祝いを申し上げ、村民と共にさらなる活躍をご期待申し上げる次第であります。国内経済状況は依然として厳しい中、本村においては、世界の最先端技術を有する多くの優良企業が立地しており、今後さらなる技術革新や工場増設が予定され、雇用創出や経済活性化を牽引するものと大いに期待しております。すばらしい西郷村を次代に引き継ぐため農工商一体での復興と「笑顔で、住みよい、活力に満ちた村づくり」の実現に向け、村民福祉の向上、将来の西郷村を担う人材の育成、安心安全の村づくりを職員共々渾身の努力をする覚悟であります。皆様には前年にも勝るご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。また、健康で幸多き年になりますようお祈り申し上げます。年頭のごあいさつといたします。



▲最終区間賞山形武士選手のゴール



▲第4区から第5区菊池航選手へのタスキリレー

西郷村チーム 各区分成績

(敬称略)

区	選手名	所属	距離 (km)	タイム	区分順位	
					総合	村の部
1	佐藤 舞	白河旭高1年	4.0	15分00分	39	5
2	長田 基樹	学法石川高3年	8.2	26分11秒	16	3
3	小林 健	西郷二中3年	5.8	19分57秒	31	5
4	大倉 優	自衛隊福島	7.3	23分53秒	17	1
5	菊池 航	白河高1年	6.7	23分25秒	22	4
6	大塚 翔太	自衛隊神町	8.3	28分45秒	30	5
7	川野 健	西郷二中3年	5.2	18分36秒	37	7
8	遠藤 飛翔	白河南中1年	4.1	15分00分	29	8
9	佐藤 茜	西郷二中1年	3.0	11分55秒	23	2
10	園川 雅樹	首都大学東京2年	9.3	29分47秒	19	5
11	穂積 理奈	白河高2年	3.9	14分59秒	17	2
12	室井 涼介	白河高2年	7.0	24分03秒	24	3
13	荒井 侑磨	白河旭高1年	4.8	16分21秒	19	3
14	鈴木 俊	白河高1年	5.7	19分57秒	26	4
15	村山 永真	西郷二中3年	3.4	13分32秒	33	5
16	山形 武士	ペンションはなのや	8.4	26分16秒	5	1



▲スターターを務められた佐藤真海さん



▲53チームの選手が一斉にスタート



▲第4区区分賞の大倉優選手の力走



▲緊張の1区をスタートした佐藤舞選手

第25回市町村対抗 ふくしま駅伝

第二十五回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会
(ふくしま駅伝) が開催され、西郷村チームは五時間二十七分三十七秒で村の部三位、総合で二十二位となりました。

十一月十七日、第二十五回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)が、大会史上初の県内全市町村参加で白河市総合運動公園陸上競技場をスタートし、ゴールの福島県庁までの十六区間九十五・一kmで行われました。

村の部優勝の連覇がかかった大会当日は、雲一つない秋晴れで絶好の駅伝日和でした。選手たちはこの日の為に練習してきた成果を発揮すべく、入念に準備を行い、またスタート直前の観客席では、西郷村チームの応援団が声を合わせて声援を送っていました。

七時四十分、二〇二〇年夏期五輪の東京開催が決まった国際オリンピック委員会でスピーチした佐藤真海さんによる号砲のもと、選手たちは一斉にスタートしました。

沿道では、それぞれの地域の

たくさんの人たちが小旗を振りながら、全力で走る選手に「がんばれ!」「あともう少し!」と大きな声援を送っていました。

西郷村チームは、序盤からライバルチーム(他村チーム)が先行し、苦しい戦いが続きましたが、各選手が一秒でも早く中継所で待つ仲間へタスキを届けようと全力で走り続け、後半、徐々に順位を上げていきました。特に四区の大倉優選手、十六区の山形武士選手が村の部区間賞とすばらしい成績を残し、村の部で三位、総合で二十二位でゴールしました。昨

年の村の部優勝には及びませんでしたが、選手たちは自分の力を個々に発揮し、みんなで見事に入賞でした。

四区区間賞の大倉優選手は「仕事の関係で、練習時間がなく、大会に出場できるかも直前

までの西郷村チームは全力を出し切りました。全力を出して優勝できなかったのは、やはり力が足りなかったことになりました。足りなかった力を補うためには、練習しかありません。今年の悔しさを忘れず、来年の大会に向け練習します。今大会もご声援、ご支援ありがとうございます。と感謝のことばを述べられました。

までわからない状況でした。しかし、大会までの短期間に自分なりに考えて練習した成果が区間賞になったと思います。」、最終区間賞の山形武士選手は「普段走る前は緊張しないが、最終区のプレッシャーが大きく、アンカーの気持ちが悪かった大会でした。走る前、走っている間は優勝のことしか考えていなかったが、チームとしての結果が伴わず、悔しいです。」と感想を述べられました。

大会後、黒澤コーチは「村の部優勝の目標に向かって、豊富な練習量でチーム全体のレベルは上がってきたが、個人の能力を引き出すことが出来なかったのが敗因です。来年に向けては、個々の目標設定を明確にして、それをクリアしていく強いチーム作りをしていきたい。」と今年の悔しさと来年度を見据えていました。

薄井修監督は「皆様のご声援、サポートのおかげで村の部第三位に入賞することができました。しかし村の部連覇が果たせず、非常に悔しい思いです。今年のライバルチームは強く、レース序盤で先行された状況から追いつくことができませんでした。しかし、私



▲大会後の祝勝会で大会をサポートした皆さんとの記念撮影



平成 25 年秋の叙勲 旭日単光章
ビルド商事㈱代表取締役 梅宮吉男氏 72 歳

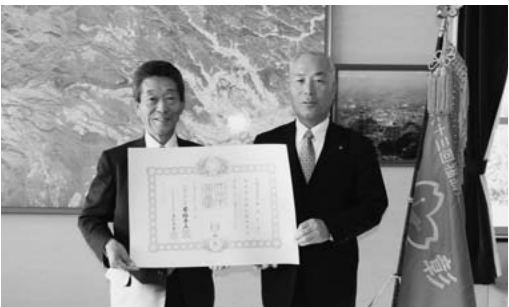
(会社所在地：米字連平)

梅宮氏は、日頃の活動の功績が認められ、この度『秋の叙勲 旭日単光章』を受章されました。勲章の伝達式及び拝謁は、11 月 7 日（木）環境省において石原伸晃環境大臣から伝達式、午後から皇居宮殿「春秋の間」で、天皇陛下の拝謁が行われました。

梅宮氏は、『仕事が認められた嬉しさと同時に、命の限り今の仕事に尽力したいという、経営の不安を抱えつつまい進していた創業当初の思いを再認識しました。産業廃棄物処理業は後世にきれいな環境を残し、健康な心身を育むために必要ですが、社会の現状に応じた柔軟な対応をも求められます。「日々新たなり」の精神で頑張ります』とおっしゃっていました。

【梅宮氏の功績要旨】

昭和 53 年に産業廃棄物処理業「ビルド商事」を創業しました。57 年に協業組合白河地方リサイクルセンター理事に就任（現在は専務理事）、63 年には社団法人県産業廃棄物協会理事に就任（現在も理事で白河方部地域協議会会長）し、平成 7 年には厚労省生活衛生局長感謝状、22 年には環境大臣表彰状を受賞しました。今回産業廃棄物処理を通じた再生循環型社会の実現への取組みが評価されました。



▲ 11 月 29 日受章の報告で来庁された梅宮氏。



平成 25 年秋の褒章 藍綬褒章
高田雅雄 氏（米字うつぎ窪） 66 歳

高田氏は、日頃の活動の功績が認められ、この度『秋の褒章 藍綬褒章』を受章されました。褒章の伝達式及び拝謁は、11 月 13 日（水）環境省において井上信治環境副大臣から伝達式、午後から皇居宮殿「豊明殿」の間で、天皇陛下の拝謁が行われました。

高田氏は、『村の自然は良いですよ。その自然を子どもたちに体験してもらい教科書には載っていないものを伝えたいです。毎日お弁当を作ってくれる妻に感謝し、今の仕事をできる限り続けていきたいです。』とおっしゃっていました。

【高田氏の功績要旨】

高田氏は、長年にわたり数多くの自然環境ボランティア活動を行い、また、環境省自然公園指導員として定期的な巡視による自然保護の普及啓発や公園内の事故防止、美化などに大きく寄与されました。また、将来を担う子どもたちが自然への興味と理解を深めることに尽力し、本県の自然保護に多大な貢献をしています。東日本大震災・福島第一原子力発電所事故以降も、避難者や外で遊べない子どもたちに対しても、積極的に自然を活かした事業を通しての活動もしており、避難者支援にも尽力されております。現在従事されています三菱製紙㈱エコシステムアカデミーでは、体験型環境学習教室の開設に尽力され、森のめぐみを核とした自然・産業のコラボレーションをコンセプトとした環境学習等にも携わっています。



▲ 11 月 15 日受賞の報告で来庁された高田氏。

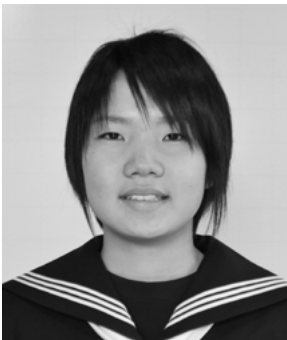
第 33 回全国中学生人権作文コンテスト福島県大会

「第 33 回全国中学生人権作文コンテスト県大会」には、県内で 4,967 点の応募（白河地区は 1,327 点）があり、下記の方々が受賞されました。受賞された各学校では、村の人権擁護委員の方々の立会いのもと、菅野好晃福島地方法務局白河支局長から「県大会奨励賞」と奨励賞受賞者の属する学校への「感謝状」（川谷中学校・西郷第二中学校）が伝達され、鈴木紳一白河人権擁護委員協議会会長からは「協議会長賞」が贈られました。（写真下の『』は題名、☆は伝えたいことです。）



県大会奨励賞
荒谷知宏さん
（川谷中学校 1 年）

『いじめのない世界へ』
☆過去の自分の体験を例に、人権を尊重し、みんなが人を思いやるという事を大事にして欲しいということを伝えていきたいと思いました。



県大会奨励賞
大貫 彩さん
（西郷第二中学校 3 年）

『感謝の気持ち、思いやりの心』
☆大震災の時に、福島県が偏見の目で見られている報道などを聞き、福島県の置かれてる立場を認識すると同時に、思いやりの心が大切だということを感じました。



協議会長賞
鈴木雄大さん
（川谷中学校 1 年）

『障がいのある人達へ』
☆自分は足に装具を付けているので、同じように装具を付けている人の立場を考えて、人権を尊重し一緒に生きていければと思いました。



協議会奨励賞
笠原優花さん
（西郷第一中学校 2 年）

『いじめ差別と偏見について』
☆自分の周りで障がい者の方がいじめられているのを見て、人は平等であり、偏見の目で見えてはいけないということを伝えたいです。

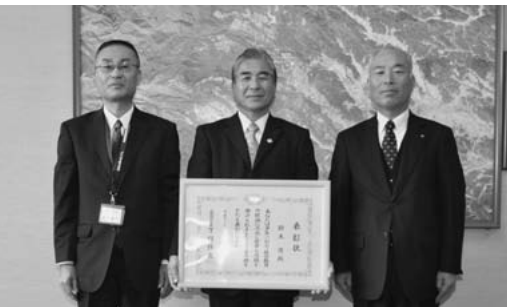
平成 25 年文部科学省表彰社会教育功労賞

鈴木 茂 氏（小田倉字原中） 61 歳

鈴木氏は、平成 9 年 4 月から「独立行政法人国立青少年教育振興機構国立那須甲子青少年自然の家」のキャンプ場の宿泊業務・管理業務に携わっており、利用する団体からも好評を得ています。また、村内において様々な委員を務め、特に子どもたちの安心や安全について配慮し、地元の教育者として地域における青少年の健全育成に貢献されたことが認められ、この度『文部科学省社会教育功労賞』を受賞されました。

なお、授賞式は 11 月 14 日文部科学省で行われました。

鈴木氏は、『自然の家に勤務していたことにより、様々な役職に推薦していただきました。周りの皆さんに感謝をし、今後も村の発展とこの素晴らしい国立の施設の利用向上に貢献していきたいです。』とおっしゃっていました。



▲ 11 月 28 日受賞の報告で、渡邊康一国立那須甲子青少年自然の家次長とともに来庁された鈴木氏。

【鈴木氏の主な経歴】

- ☆国立那須甲子青少年自然の家施設管理業務に従事。（平成 9 年から現在に至る）
- ☆福島県スクールガードリーダー（3 年間）
- ☆民生委員・児童委員・福祉委員（5 年 11 月）
- ☆社）全国青少年教育施設協議会の常務理事（3 年 10 月）
- ☆学校安全指導員スクールガードリーダー（4 年 7 月）
- ☆学校関係者評価委員（4 年 7 月）、他



01
03 02

01 大倉副村長と記念撮影
02 園長先生から支部長へ感謝状の贈呈
03 お礼の言葉

豊贈呈式

豊に親しみ、豊の良さを知ってもらおうと、福島県豊工業組合白河支部から11月25日、まきば保育園に新床豊10豊が贈られました。

贈呈式では、横山貴悦白河支部長の豊の贈呈と挨拶の後、相川園長からは白河支部へ感謝状が贈られました。最後に園児代表の乙津泰雅くんと中村唯奈ちゃんが『みんなで仲良く大切に使います』と元気にお礼の言葉を述べました。

式終了後、豊は早速「絵本・ままごとコーナー」に置かれ、園児たちは真新しい豊の上で絵本を読みながら豊のぬくもりとイ草の香りを楽しんでいました。



西郷村年金者の会と村長との懇談会

村では、「対話の行政」「村民参加の村づくり」を進めるため、毎年地域または各種団体との懇談会を実施しています。11月27日、「西郷村年金者の会と村長との懇談会」が文化センターで行われました。

年金者の会会員と村側からは佐藤村長、大倉副村長、そして各担当課長が出席し、佐藤村長、田中寿明年金者の会会長のあいさつの後、会員の大内英明さんが座長となり、事前に会から提出された質問事項に対する回答やその回答に対する意見、そしてその他質問事項など有意義な意見が交わされました。会員の方々は、事前に質問事項に対して詳しく調査しメモされて参加されており、村政に対して大変熱心に関わって下さっています。



【 主な質問事項 】

- 1 安心安全な村づくりのための総合振興計画の進み具合などについて
- 2 バスなどの交通網の整備について
- 3 介護保険事業の村の現状について
- 4 住民サービスの観点からみた文化センターの設備について
- 5 新白河駅前施設等の整備状況について
- 6 その他

平成 25 年度白河地方交通安全大会

白河地方交通安全大会が、11月26日白河市文化センターで行われ、参加者全員による交通事故犠牲者に対する黙とうの後、各団体の会長あいさつ、そして平成25年度の表彰伝達と表彰で受賞者に賞状と記念品が贈られました。表彰式後、鈴木美枝子当村交通安全母の会会長が『大会宣言』を行い、「傘かしげ運動」を推進し思いやり運動の実践に努めるなど6つの事項を実践し交通事故の根絶に向けてまい進することの誓いを宣言しました。

【平成 25 年度の受賞者】

< 全日本交通安全協会会長・交通安全栄誉章「緑十字銅章」：優良運転者 > 須藤清一さん

< 県警察本部長・県交通安全協会会長連名表彰：交通安全功労者 > 熊田公一さん

< 同上：優良運転者 > 鈴木美枝子さん・鈴木勉さん

< 同上：交通安全功労団体 > 交通安全協会西郷支部小田倉分会（代表者：長谷部修一）

< 白河警察署長・白河地区交通安全協会会長・白河地区安全運転管理者協会会長・安全運転管理白河事業主会長連名表彰：優良運転者 > 椎名勝衛さん・菊地まゆみさん

< 同上：交通安全優良学校 > 羽太小学校

< 感謝状 > 日本中央競馬会 JRA ウィンズ 新白河

< 県警察本部長・県安全運転管理者協会会長連名表彰：交通事故防止コンクール優良事業所 > 信越半導体(株)白河工場



01 優良運転者の須藤清一さん

02 交通安全功労団体の長谷部修一さん

03 交通安全優良学校の佐藤雅義羽太小校長

04 『大会宣言』をする鈴木美枝子交通安全母の会会長

05 7/12 出動式での羽太小児童の演技



に おいと人権の関わりを学ぶ 人権教育講演会 (11/22)

川谷中学校区人権教育授業研究では、一人一人に人権があると同時に人それぞれにも個性としての“匂い”があるという観点から、埼玉大学の長谷川登志夫准教授による『社会の中での香り』と題した講演会を行いました。“匂い”とは人の感覚と心の影響が大であるということ、自分が好む“匂い”であっても、周囲の人がそうとは限らないことなど、“匂い”と人権を関連させた講演会でした。

参加者は、実際にバラ（リナロール）や柑橘類の匂いを含ませた紙を嗅いだりしながら人権について楽しく学んでいました。



なりすまし詐欺にご注意を 第 11 回寿学級・閉講式 (11/26)

第 11 回寿学級では、村保健師による「健康講話」、西崎保郎白河警察署警部補による「安全講話」などが行われました。西崎警部補は、最近多発傾向にある“なりすまし詐欺”に遭わないために、日頃どんなことに気をつけたらよいかなどをパンフレットを使いわかりやすく説明しました。身近で被害にあっている状況を説明され、学級生は一言一言にうなづきながら聞き入っていました。講話後、今年度新加入された陳野定男さんが『定年後の生きがいづくり』、中村幸子さんが『退職後のわが人生』と題した体験発表を行い、閉講式では、秋山館長よりお二方に記念品が贈られました。



餅つきに挑戦！ 餅つき交流会 (12/4)

みずほ保育園で、園児のおじいちゃんやおばあちゃん、近隣のお年寄りの方々の協力のもと年末恒例の餅つき交流会が行われました。

かわいいエプロンと三角巾に身支度した園児たちが園庭に集まると餅つき交流会の開始。まずは力自慢のおじいちゃんたちが園児たちの元気な掛け声で餅つきを行い、続いて年長児たちが“千本杵”を使っての餅つきに挑戦しました。慣れない手つきでお餅の感触を楽しみながら一生懸命お餅をついていました。

餅つきの後は、「いいにお〜い」、「やわらか〜い」と言いながらお餅を丸めていました。丸めたお餅はきな粉やあんこもちなどにしたりけんちん汁に入れておいしく食べ、園児たちは一足早いお正月気分を満喫しました。



Photo ニュース

～村内の出来事を写真で振り返り～



収穫の味を楽しむ おにぎりパーティー (11/19)

村立西郷幼稚園で、春に田植えをし、秋には鎌を使って稲刈り、そして脱穀をして収穫した新米で、「おにぎりパーティー」を開きました。

パーティーには、お世話になったおじいちゃんやおばあちゃんを招待しました。白米、青菜のご飯のどちらかを選び、小さい手で一生懸命握りました。自分で握ったおにぎりと、おばあちゃん達が用意してくれたおかずと豚汁を「おいしい、おいしい」と食べました。収穫の喜びを大いに楽しんだ一日でした。



売れ行き好調！！ 高等部作業製品販売会・中学部学習成果品紹介 (11/21-22)

県立西郷養護学校の『高等部作業製品販売会・中学部学習成果品紹介』が、ヨークベニマルメガステージ白河店で行われました。高等部の作業班（窯業・縫製・木工・手工芸）と中学部の学習班（紙工・工芸）の作品約 40 種類 500 点が陳列され、生徒たち自ら販売をしました。特に学校内にある窯で焼いた窯業班作製の急須やカップ、お皿などは“西養焼”と称し完成度が高く、初日にほとんどが売り切れるほどの大盛況でした。縫製班の手提げや巾着も可愛らしく低価格、次々と買い物客の目に留まりこちらも売れ行き好調、売り子たちは終始笑顔にあふれていました。



園児の踊りに大盛り上がり 発表会 (11/22)

まきば保育園の発表会が行われ、園児たちは元気に練習の成果を披露しました。0・1 歳児の可愛い演技から 2・3・4 歳児の元気な演技、そして春には卒園となる 5 歳児による演技は、男の子が『EXILE PRIDE』、女の子が『In The Spotlight』の曲に合わせ会場いっぱいに広がり、元気に踊ってくれました。成長したわが子を撮るカメラ片手の保護者は、ちょっぴり目を潤ませながら大きな拍手を送っていました。



民生・児童委員（福祉委員）に 委嘱状を伝達交付

厚生労働大臣から委嘱される民生・児童委員、主任児童委員の一斉改選に伴い、12月3日西郷村高齢者生活支援センターにおいて、委嘱状の伝達交付と西郷村福祉委員の委嘱状交付が併せて行われました。任期は平成28年11月30日までです。

福祉関係の悩み事、心配ごとなどの相談を希望されます方は、下記民生・児童委員等にご相談ください。なお、地区担当委員は福祉課（電話 25-1509）または村社会福祉協議会（電話 25-5454）へお問い合わせください。担当の民生・児童委員の連絡先をお知らせいたします。



民生・児童委員名簿（敬称略）

No.	担当地区	氏 名	住 所	No.	担当地区	氏 名	住 所
1	米	北島 民治	米字館岡6番地	19	下新田	小 濱 とも子	下前田西2 3番地
2	米	小針 一夫	米字間ノ原3番地	20	下新田	花安 紀夫	豊作東1 5番地
3	長 坂	鈴木 宗広	長坂字池ノ尻3 5番地1	21	上新田	鈴木 由夫	小田倉字前山8 7番地
4	柏野・赤渕	和知 七郎	柏野字腰蒔2 7番地	22	山下・家畜改良センター	藤田 典夫	小田倉字山下2 7番地
5	下羽太・中久保	緑川 次敏	羽太字狸屋敷1 2番地	23	原中下	南條 正男	小田倉字古米坂3 8番地1
6	羽太グリーンタウン	平賀 圭一	羽太字清水窪3 3番地3 4	24	原中上	内山 重美	小田倉字小田倉原1 6番地
7	羽 太	和知 加代子	羽太字新宿3 8番地1	25	上野原下	大越 捷夫	小田倉字上野原4 7 7番地2 6
8	虫笠・真名子	鈴木 智雄	羽太字早刈沢7 3番地	26	上野原上	大沢 俊雄	小田倉字上野原1 6 0番地
9	熊 倉	鈴木 忠良	熊倉字沼田1 0 3番地	27	大平下	佐々木 春雄	小田倉字大平6 5番地3
10	谷地中	鈴木 市郎	熊倉字風吹1 5 0番地	28	大平上	風岡 長久	小田倉字大平5 7 3番地
11	鶴 生	金澤 隆夫	鶴生字川前原3 5番地	29	大平上	鈴木 美枝子	小田倉字大平3 7 0番地2
12	追 原	大沼 常雄	鶴生字由井ヶ原1 1 4番地2	30	黒 川	鈴木 謙一	小田倉字馬場坂4 1番地
13	真 船	眞船 豊	真船字堂万4 3番地	31	大清水	小野崎キク子	小田倉字大清水3 6 8番地
14	折口原	中村 良一	熊倉字折口原4 6 9番地	32	一の又	斎藤 和子	真船字芝原5 1 8番地
15	折口原	佐藤 文子	熊倉字折口原1 1 0番地	33	芝原・伯母沢	圓谷 光良	真船字芝原1 5 3番地
16	折口原	邊見 陵子	米字楢山1 3 9番地7	34	川谷・甲子	宮田 淑子	真船字蒲日向1 0 8番地
17	内 山	中田 不二男	小田倉字後原2 1 7番地	35	主任児童委員	小木 クニ子	小田倉字上上野原2 8 0番地2
18	間ノ原	田邊 敏捷	米字間ノ原1 0 7番地	36	主任児童委員	勝又 千賀子	熊倉字折口原7 8番地3

農産物等放射性物質検査結果について

平成25年10月25日から11月19日までに行った農産物等および11月11日と25日に採取した水道水に含まれる放射性物質検査の結果をお知らせします。なお、水道水に関するお問い合わせは、上下水道課（上水道事業係）までお願いいたします。

【検査の結果、 1 件でも放射性セシウムが検出された農産物等】

(単位：ベクレル /kg)

地区	種別	農産物	件数	最小値	最大値
米	山菜・きのこ類	野生きのこ	2	14	64
小田倉	穀類	黒豆	1	-	13
		小豆	1	-	17
	野菜	さつまいも	1	-	9
	果物	くるみ	1	-	61
	山菜・きのこ類	野生きのこ	5	108	797
	その他	干し柿	2	13	23
		獣肉・山鶏肉	3	17	1,182
真船	果物	くるみ	1	-	23
		柿	1	-	10
	山菜・きのこ類	野生きのこ	2	93	277
	その他	獣肉・山鶏肉	1	-	263
羽太	果物	柿	1	-	10
	山菜・きのこ類	野生きのこ	4	31	208
	その他	干し柿	1	-	28
鶴生	果物	柿	1	-	11
熊倉	果物	柿	1	-	9
	山菜・きのこ類	野生きのこ	2	63	63
柏野	果物	キウイ	1	-	12

【検査の結果、放射性セシウムが検出されなかった農産物等】

穀類	米類	白米（平成 25 年度産）
野菜	葉菜類	白菜
	根菜類	ごぼう・さといも・だいこん・ とろろいも・にんじん・自然薯
	その他	ねぎ
果物		かりん
水		井戸水

【水道水の放射性物質検査結果：福島県食品衛生課発表】

採水日	判明日	放射性物質	検査結果
11 月 11 日	11 月 15 日	放射性ヨウ素 131	検出限界値 未満
		放射性セシウム	
11 月 25 日	11 月 29 日	134.137	

※水道水中の放射性物質に係る基準値 10 B q/ k g 未満

村内除染実施状況について

今月号では、全体の除染計画戸数に対する実際の発注状況についてお知らせします。

	住宅（戸）	公共施設等（施設）	道路（km）
① 全体計画数	6,863	500	353
② 平成25年度末発注計画数	3,866	128	50
③ 発注件数	2,456	32	26
④ 対平成25年度計画分発注進捗率（③／②）	64%	25%	52%
⑤ 対全体計画数に対する発注進捗率（③／①）	36%	6%	7%

（数値はいずれも10月末現在）

- 住宅
無用な外部被ばくの低減のため、村では「住宅」除染を最重要課題としています。その方針に基づき、前回広報時（10月号）に比べて②の平成25年度末計画数は約1,200件の増、③の発注件数も約400件の増としました。その結果、④や⑤の各進捗率が低くなっているのは、年度内の発注計画数や発注件数を増やしたためです。
- 公共施設や道路
公共施設や道路の除染進捗率については、前回広報時と変化ありませんが、これは村民の皆様が一日で最も多くの時間を過ごすであろう「住宅」の除染を進め、外部被ばくを少しでも抑えるべく、業務を住宅除染を中心に進めているためです。なお、公共施設の除染進捗率が低くとどまっていますが、村内各小中学校・保育園・幼稚園といった子どもが生活する公共施設についてはすべて除染が完了しています。

家屋を取り壊したら届け出を

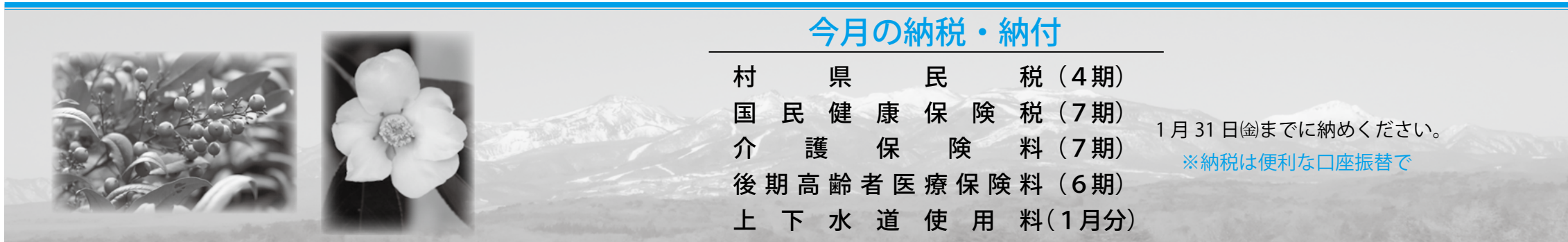
家屋にかかる固定資産税は、1月1日現在の所有者に課税されます。

不要家屋を取り壊したり、火災などで焼失した場合、あるいは東日本大震災による被害により取り壊した場合には、『家屋滅失届出書』を提出してください。届け出がない場合は、課税されることがあります。

なお、建て替えなどで村の家屋調査員が、家屋の滅失を確認している場合や法務局に滅失登記された場合は、『家屋滅失届出書』の提出は不要です。

また、登記されていない家屋の売買、相続などをされた方は、『未登記家屋の「現に所有する者」の申出書』を早めに提出してください。提出する届出書などは税務課固定資産係に用意してあります。

■問合せ 税務課固定資産係 ☎ 25-1113



今月の納税・納付

村 県 民 税 (4期)
国 民 健 康 保 険 税 (7期)
介 護 保 険 料 (7期)
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料 (6期)
上 下 水 道 使 用 料 (1月分)

1月31日(金)までに納めください。

※納税は便利な口座振替で

お知らせ

寝具洗濯乾燥消毒サ―ビス事業 (第2回)

在宅で生活する寝たきりなどの高齢者の方や、身体障がい者の方の寝具類の衛生向上を図り、居宅生活での就寝の快適化と健康保持の促進を目的とし、年2回行っており、この度2回目を実施いたします。なお、ご利用の際には料金の一部を負担していただきます。

●利用できる方

西郷村に住所があり、居宅する65歳以上の高齢者の方、40歳以上の重度身体障がい者の方(障がい程度1、2級)であって、次の一つに該当し、家庭においては寝具類の洗濯乾燥が困難な方

- ① 高齢者の方
- ・要介護3以上に認定された方
- ・一人暮らしの方(ただし、世帯が別でも同居の方がいる場合や同一敷地内に家族が住んでいる場合は該当しません)
- ・65歳以上のみで構成された世帯の方

消費税および地方消費税が変わります

平成26年4月1日から消費税及び地方消費税の税率が8%に引き上げられます。

また、今回の引き上げに際し、消費税の円滑かつ適正な転嫁を確保するため、消費税転嫁対策特別措置法によって、次のような措置が設けられました。

1 総額表示義務の特例
税込価格であると誤認されないための措置を講じていけば、税込価格による表示をしなくてもよいとする特例(表示例…100円税抜き)。

2 転嫁拒否等に関する措置
事業者間の取引で、税率の引上げ分の転嫁を拒んだり、チラシや店頭で転嫁を阻害する表示(例えば、「消費税は転嫁しません。」等の表示)を規制する措置。

なお、詳しい情報は、国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)をご覧ください。白河税務署までお問い合わせください。

■問合せ

白河税務署
☎ 22-7111

- ② 重度身体障がい者の方
- ・寝たきりの重度身体障がい者などの方
- ・一人暮らしの方(ただし、世帯が別でも同居の方がいる場合や同一敷地内に家族が住んでいる場合は該当しません)
- ・身体障がい者のみの世帯の重度身体障がい者の方

- 健康布団、特種布団類、パジャマ類は対象外です。
- ・対象寝具以外は実費となります。
- 実施日
- ・回収
- 2月18日(火)・19日(水)
- ・納品
- 2月25日(火)・26日(水)

●申込み

健康推進課にある申請書に記入し、1月24日(金)までに申し込んでください。

■問合せ

健康推進課高齢者支援係
(村保健福祉センター内)
☎ 25-3910



乳児の放射線内部被ばく(ホールボディカウンタ)検査について

村では、放射線に対する不安の軽減を目的として、公益財団法人 災害復興支援放射能対策研究所(ひらた中央病院内)と協定を結び、受診の拡大を図っております。12月より、乳児の

相談

「職場のトラブル解決サポートします」

福島労働局では、個別労働紛争の未然防止と職場慣行を踏まえた円満・迅速な解決を図るための紛争解決援助を行っています。

また、労働者と事業主の間で、性差別、職場のセクハラ、育児・介護休暇などについて民事上の紛争が生じた場合の紛争解決援助も行っています。



●総合労働相談コーナー

白河総合労働相談コーナー

☎ 24-1391

●セクハラ、性差別、妊娠等不利益取扱、育児・介護休業法等の相談窓口

福島労働局 雇用均等室

☎ 024-536-4609

※女性相談員がいます。

■問合せ

福島労働局総務部企画室

☎ 024-536-4600

今年も宜しく
お願いします。

従業員一同元気に
美味しい
麵を作ります。

みもり製麵

でんわ0248-25-3925

お得な掛金で
大きな安心

全国ネットワーク対応!!
スピーディーな事故対応!!

【補償内容】
●車種/スズキ R 型式 :MH23S 初年度登録 25 年 10 月
●対人賠償共済→無制限
●対物賠償共済→無制限 (対物超過修理費用特約付)
●人身傷害共済→3,000 万円 (搭乗者のみ補償)
●搭乗者傷害共済→500 万円 (部位・症状別払)
●車両共済→165 万円 (一般車両免責 0-10 万円)

50,340 円
平成 25 年 10 月 1 日現在

あんしん・ゆとり・たすけあい
東北自動車共済協同組合 代理店
白河自家用自動車協会
TEL 0248-23-3850
FAX 0248-24-0301

総務課 ☎ 25 - 1112	農政課 ☎ 25 - 1116	農業委員会事務局 ☎ 25 - 2946
税務課 ☎ 25 - 1113	建設課（管理）☎ 25 - 1117	西郷村土地改良区 ☎ 25 - 1116
住民生活課（住民）☎ 25 - 1114	（事業）☎ 25 - 1118	学校教育課 ☎ 25 - 2370
（生活環境・地域安全）☎ 25 - 2197	企画財政課 ☎ 25 - 2943	生涯学習課 ☎ 25 - 2371
放射能対策課 ☎ 33 - 5011	上下水道課（上水道）☎ 25 - 2962	健康推進課（保健）☎ 25 - 1115
福祉課（国保）☎ 25 - 1449	（下水道）☎ 25 - 2912	（高齢者支援・介護保険）☎ 25 - 3910
（地域福祉・児童福祉）☎ 25 - 1509	会計室 ☎ 25 - 2934	代 表 ☎ 25 - 1111
商工観光課 ☎ 25 - 2910	議会事務局 ☎ 25 - 2980	

休日当番医

日	小児科	内科・外科	歯科医
1日	白河厚生総合病院（白河市）☎ 22-2211	会田病院（矢吹町）☎ 42-2121	酒井歯科医院（矢吹町）☎ 42-2303
2日	白河厚生総合病院（白河市）☎ 22-2211	会田病院（矢吹町）☎ 42-2121	たまち歯科医院（矢吹町）☎ 44-4889
3日	白河厚生総合病院（白河市）☎ 22-2211	白河病院（白河市）☎ 23-2700	佐久間歯科医院（矢吹町）☎ 44-3118
5日	わたなべ子どもクリニック（白河市）21-2166	いがらし内科クリニック（白河市）☎ 21-9111	佐藤歯科医院（白河市）☎ 23-1184
12日	おかざきクリニック（白河市）☎ 23-2551	宇都宮クリニック（白河市）☎ 31-1570	鈴木歯科医院（白河市）☎ 22-6191
13日	岡崎小児科内科医院（白河市）☎ 23-7811	大高整形外科（白河市）☎ 23-9988	鈴木歯科医院(表郷)（白河市）☎ 32-2029
19日	関 医 院（白河市）23-3003	大高内科胃腸科（白河市）☎ 24-1456	すずき 歯 科（矢吹町）☎ 44-5555
26日	樋口小児クリニック（矢吹町）☎ 42-2040	おおほりクリニック（矢吹町）☎ 41-2311	須藤 歯 科 医 院（白河市）☎ 22-6460

■問合せ 〔平日〕 健康推進課 〔休日〕 西郷村役場
●村内の休日診療所 いわしなクリニック（☎ 48-1234）
〔診療日〕 5日・12日・19日・26日（8時30分～12時30分）

▼公益社団法人白河・西郷広域
シルバーセンター互助会
会長 菊地 義夫氏
（11月28日、村政発展のために）
一〇、〇〇〇円

▼福島県畳工業組合
白河支部長 横山 貫悦氏
（11月25日、日本文化である
畳の振興と子どもたちの情操
教育のために）
新床畳 一〇畳

▼芳賀 信義さん 【上野原】
（11月8日、歯科事業のブラッ
シング指導用のために）
歯ブラシ 一、三〇〇本

▼山下 榮光さん 【由井ヶ原】
（11月8日、村政発展（村民歌
作成発表）のために）
一〇〇、〇〇〇円

◎西郷村に寄附された方々をご紹介
します。

●善意
ありがとうございました。

冬季休業中における 防災無線による呼びかけ

児童・生徒に対し、夕方の帰宅を促し、健全で有意義な冬休みが
過ごせるように村内児童が防災無線で呼びかけをします。

●日時 平成25年12月21日(土)～平成26年1月7日(火)
16時に放送します



▲録音をする金山結莉さん
（熊倉小学校6年）

白河司法書士総合セン ター（無料）

不動産登記や会社登記、相
続・遺言、多重債務、少額の
裁判、成年後見などに関する
法律相談

●日時

1月16日(木)、2月20日(木)、
3月20日(木)
17時～20時

●場所 マイタウン白河2階

※事前に予約をお願いいたします。

■問合せ・予約

白河司法書士相談総合センター
☎ 23-1785

（祝祭日を除く月～金曜日、
10時～12時30分、13時30分
～16時）

募 集

放送大学4月生募集

創立30周年を迎えた放送大
学では平成26年度第1期（4
月入学）の学生を募集中です。
放送大学ではテレビなどの
放送やインターネットを通し
て学ぶ通信制の大学です。

心理学・福祉・経済・歴史・
文学・自然科学など、幅広い

分野を学べます。

働きながら学んで大学を卒
業したい、学びを楽しみたい
など、様々な目的で幅広い世
代、職業の方が学んでいます。
資料を無料で差し上げてい
ますので、お気軽にご請求く
ださい。

●出願期間 2月28日（必着）

■問合せ・資料請求

放送大学福島学習センター
☎ 024-921-7471

☎ http://www.ouj.ac.jp

小学生～高校生のた めの春休み海外派遣



公益財団法人・国際青少年
研修協会では、8事業の参加
者を募集しています。体験を
通して、お互いの理解や交流
を深め、国際性を養うことを
目的に実施します。おひとり
で参加になる方が8割以上、
はじめて海外へ行かれる方が
6割以上のご参加ですので、
事前研修会では仲間作りから
丁寧に指導いたしますので、

福島県住宅用太陽光発電補助金制度改正

福島県住宅用太陽光発電補助制度を平成26年1月より改正いたします。

※これまでより約2ヶ月早く申請できるようになります。（申請期限：平成26年3月31日）

●制度比較表

	現行（H25.1～H25.12）	改正後（H26.1～H26.3）
補助率	1kWあたり35,000円（最大140,000円）	変更なし
対象	①J-PEC補助金を受けて設置すること。 ②県税に未納がないこと。 ③電力会社と受給契約をしていること。	変更なし
申請書類	・交付申請書 ・J-PEC申込書（写） ・J-PEC受理決定通知書（写） ・電力受給契約確認書（写） ・J-PEC交付申請書（写） ・J-PEC交付決定通知書（写） ・県税納税証明書 ・通帳の写し	・交付申請書 ・（不要） ・（不要） ・電力受給契約確認書（写） ・J-PEC交付申請書（写） ・J-PEC交付決定通知書（写） または出力対比表 ・県税納税証明書 ・通帳の写し

■問合せ・申請窓口 福島県再生可能エネルギー推進センター ☎ 024-526-0070

Q 西郷村を選んだ理由は？
A 30年ほど前に半導体産業ブームが九州地域から東北地域へと展開され、当社としても新たに複数の工場建設候補を検討しました。この地は工業用水の豊富さ（水質もベスト）と敷地面積の広さ、そして豊富な労働力と首都圏へのアクセスの良さが決め手となり一九八三年秋に進出が決定し、一年後の一九八四年12月に操業開始となりました。私も妻もすぐに

この地が気に入入り家を建てましたが、その後2ヶ月で転勤となり單身赴任しましたね。
Q 小さいころの夢は？
A 九州宮崎で生まれ育ち、幼い頃から海辺でよく遊んでいました。太平洋の彼方には何があるのかなと興味を持ち、船乗りになって世界を巡りたいなど夢見ていました。海外勤務は良い経験になります。当工場は、ロー

の社員に経験させています。
Q 好きなことは、座右の銘は？
A 脚下照顧（きやつかしようこ）です。禅寺でよく見られる語句ですが、寺の玄関などにもこの4文字が木札に書かれています。「自分自身をしつかり見よ」という事で、理想のみを追い求めて現実を忘れていないか、理論ばかりに走って実践をおろそかにしてはいないかと自分を見つめ反省する心が大切という意味が込められています。
Q 趣味は何ですか？
A 「日本百名山踏破」を目指し20年ほど前から仲間と計画を立てトレッキングに出掛けています。現在65ですからあと35踏破なくてはなりません。休日ゴルフも楽しんでいます。
Q 西郷村で好きなところは？
A 阿武隈川沿いの雪割橋、剣柱、奥甲子温泉に至る溪流沿いの新緑と紅葉の時期は甲子山登山も含め最高です。九州は常緑樹ですから紅葉がないんですね。
Q 未来を担う子供たちに？
A 自分が成長するには先ず「学ぶ姿勢」が大事。この事を基本に教わった事はまず試してみる、決まった事はすぐ実行する「素直な人」になるということ

第8回 わが村の杜長さんに聞く !!

信越半導体株式会社白河工場
取締役工場長 杉井憲二氏

○所在地：小田倉字大平 150 番地
Tel 0248-25-2111

○事業内容：半導体素子材料の製造・加工

○従業員数：710 人

○本社：東京都千代田区
大手町二丁目 6 番 2 号

※今年の抱負

2014 年は、操業から 30 年目の大きな節目となります。次なる発展にもっていくため模索しながら拡大、展開してまいります。



の社員に経験させています。

Q 好きなことは、座右の銘は？

A 脚下照顧（きやつかしようこ）です。禅寺でよく見られる語句ですが、寺の玄関などにもこの4文字が木札に書かれています。「自分自身をしつかり見よ」という事で、理想のみを追い求めて現実を忘れていないか、理論ばかりに走って実践をおろそかにしてはいないかと自分を見つめ反省する心が大切という意味が込められています。

Q 趣味は何ですか？

A 「日本百名山踏破」を目指し20年ほど前から仲間と計画を立てトレッキングに出掛けています。現在65ですからあと35踏破なくてはなりません。休日ゴルフも楽しんでいます。

Q 西郷村で好きなところは？

A 阿武隈川沿いの雪割橋、剣柱、奥甲子温泉に至る溪流沿いの新緑と紅葉の時期は甲子山登山も含め最高です。九州は常緑樹ですから紅葉がないんですね。

Q 未来を担う子供たちに？

A 自分が成長するには先ず「学ぶ姿勢」が大事。この事を基本に教わった事はまず試してみる、決まった事はすぐ実行する「素直な人」になるということ

平成 26 年度 償却資産（固定資産税）の申告について

固定資産税は、土地、家屋のほか、償却資産も課税対象となります。償却資産の所有者は、毎年1月1日現在所有する事業用資産について、申告していただくことになっています。

●償却資産とは

会社や個人で工場や商店、農業、サービス業など事業を営んでいる方や、駐車場、アパートなどを貸し付けている方が、その事業のために使用している構築物・機械・工具・器具・備品などをいいます。また、「事業のために使用する」とは、所有者がその償却資産を自己の営む事業のために使用する場合だけでなく、事業として貸し付ける場合も含まれます。

▶償却資産の例

パソコン 看板	コピー機 自動販売機	ルームエアコン 舗装路面など	応接セット レジスター
農業	田植機	脱穀機	コンバイン コンベアーなど
小売業	陳列棚・陳列ケース	日よけなど	
飲食業	テーブル	イス	厨房用具 冷凍冷蔵庫など
理美容業	理容・美容椅子	洗面設備など	
不動産貸付業	門・塀・緑化施設等の外構工事	自転車置き場 駐車場の舗装など	
建設業	パワーショベル	ブルドーザー	大型特殊自動車 発電機など

●申告する必要がある方

平成 26 年 1 月 1 日現在、村内に償却資産を有する個人または法人です。平成 25 年中に資産内容に異動がない場合や課税標準額の合計が免税点未満（150 万円）で課税されない場合でも申告は必要です。

●申告書の提出期限

申告書は、平成 25 年 12 月中旬に郵送しておりますので、平成 26 年 1 月 31 日（金）までに提出くださるようお願いいたします。
なお、村内で新規に事業を始めた法人等については、申告書が届かない場合もありますので、その際は、ご連絡ください。

■問合せ 税務課固定資産係 ☎ 25-1113

平成 26 年 1 月から記帳・帳簿の保存制度の対象者が拡大されます

個人の白色申告の方で事業（農業を含む）や不動産貸付を行う全ての方は、平成 26 年 1 月から記帳と帳簿書類の保存が必要です。

※平成 25 年までの記帳・帳簿等の保存制度の対象者は、白色申告者のうち前々年あるいは前年分の事業（農業）所得等の金額の合計が 300 万を超える方です。

●平成 26 年 1 月からの記帳・帳簿等保存制度

▶対象となる方

事業（農業）所得、不動産所得または山林所得を生ずべき業務を行う全ての方です。

※所得税の申告が必要ない方も、記帳・帳簿等の保存制度の対象となります。

▶記帳する内容

売上げなどの収入金額、仕入れや経費に関する事項について、取引の年月日、売上先・仕入先その他の相手方の名称、金額、日々の売上・仕入れ・経費の金額等を帳簿に記載します。

記帳に当たっては、一つ一つの取引ごとではなく日々の合計金額をまとめて記載するなど、簡易な方法で記載してもよいことになっています。

▶帳簿等の保存

収入金額や必要経費を記載した帳簿のほか、取引に伴って作成した帳簿や受け取った請求書・領収書などの書類を保存する必要があります。

詳しくは、国税庁ホームページ（www.nta.go.jp）をご覧ください。白河税務署までお問い合わせください。

■問合せ 白河税務署 ☎ 22-7111



西郷村中央公民館図書室だより

1 月の読み聞かせ会

1 月 28 日（火）
10：30～11：00

1 月の休館日

1～3 日・6 日（月）・14 日（水）
・20 日（月）・27 日（月）

図書ボランティアの「読み聞かせ会」

毎月第 4 火曜日 10 時 30 分から中央公民館図書室で開催しています。
絵本の読み聞かせはもちろん、手遊びやゲームなどで赤ちゃんとおかあさんが楽しい時間をすごしています。

11 月は、読み聞かせ会終了後村の保健師による育児相談を同時に開催しました。
赤ちゃんの体重測定を行うなど、いつもとちょっと違った読み聞かせ会になりました。

新着図書

一般書



『村上海賊の娘 上・下』
和田竜（新潮社）



『昼田とハッコウ』
山崎ナオコ（講談社）



『はなとゆめ』
沖方丁（角川書店）



『人生はニャンとかなる!』
水野敬也＋長沼直樹（文響社）



児童書



『だろぼうの神さま』
コルネーリア・フンケ / 著
細井直子 / 訳
(WAVE 出版)



『どうぶつのあかちゃん・かお』
SAMI / イラスト
(学研マーケティング)



『三びきのこぶた』
(イギリスの昔話)
ポール・ガルトン / 絵
晴海耕平 / 訳
(童話館出版)

人口と世帯数 (12月1日現在) 人口 19,989 人 (前月比 +3) 男 10,017 人 (+11) 女 9,972 人 (-8) 世帯数 7,641 戸 (-3)

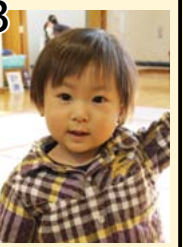
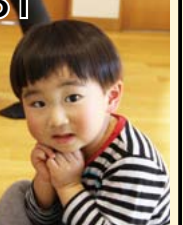
※住民基本台帳に基づく人口と世帯数です。

行事 カレンダー

2014 年 1 月
January

●今月の顔——
1歳6カ月児健康診査に来ていた (12/4)
元気はつつな子どもたちです。

※行事日程等が変更になる場合もありますので、ご了承ください。

日	月	火	水	木	金	土
						
5 リフレッシュ支援 事業 (7:50 新潟県妙高市 ~7日) 西郷村消防団出初式 (8:30 村民体育館)	6 官庁仕事始め	7 	8 村内小中学校 「第3学期始業式」 (各小中学校) 新年子ども会 (10:00 みずほ保育園) 新年子ども会 (10:15 まきば保育園)	9 だんごさし会 (10:00 まきば保育園) 西郷村交通安全祈 願祭 (11:00 鹿島神社)	10 だんごさし交流会 (9:50 みずほ保育園) 心配ごと相談会 (13:00 高齢者生活支援 センター)	11 村民新年会 (16:00 グランドエ クシブ那須白河)
12 西郷村成人式 (10:30 文化センター)	13 成人の日	14 母子手帳の交付 (13:00 保健福祉センター)	15 12~13 カ月児健康相談 (9:30 保健福祉セン ター) サッカー教室 (10:00 みずほ保育園)	16 村立西郷幼稚園 「第3学期始業式」 (9:30 村立西郷幼稚園) スポーツ教室 (9:30 まきば保育園) 避難訓練 (10:15 みずほ保育園)	17 体操教室 (10:00 みずほ保育園) だんごさし会 (9:45 村立西郷幼稚園)	18 
19 献血バス来村 (10:00 イオン白河 西郷店)	20 お店屋さんごっこ (10:00 まきば保育園)	21 お店屋さんごっこ (10:00 まきば保育園) 4歳児健康診査 (12:50 保健福祉セン ター) はじめての絵本ひろば (12:50 保健福祉セン ター)	22 英語で遊ぼう (10:00 まきば保育園)	23 英語であそぼう (10:00 みずほ保育園)	24 お店屋さんごっこ (9:30 みずほ保育園) 村立西郷幼稚園 「交流学習会」 (9:30 米小学校) 心配ごと特別相談会 (13:10 高齢者生活支援 センター)	25 西郷つ子ふれあい体 験塾⑤ (7:30 グランディ 羽鳥湖スキー場)
26 「第60回文化財防 火デー」防火訓練 (9:00 子安観世音堂)	27 乳がん検診 (9:00 保健福祉セン ター) 母子手帳の交付 (13:00 保健福祉セン ター) 行政相談所 (13:30 文化センター)	28 お誕生会 (10:15 みずほ保育園) 村立西郷幼稚園 「1日入園」 (9:20 村立西郷幼稚園) 西郷村総合大学 「発表会」 (10:00 文化センター)	29 赤ちゃんとママの ふれあいひろば (10:00 保健福祉セン ター) 歯科クリニック (13:00 幼 児, 13:45 6歳児 保健福祉セン ター)	30 	31 	

編集者のつぶやき。
今年も年の瀬が迫ってき
ました。今年一年を振り返
ると、携帯電話をなくし、
キジには逃げられ、ハチと
ブヨに刺され、宿題できな
いあぐくにお小遣いを使い
すぎ、盛りだくさんな一年
でした。
さて胃腸炎やインフルエ
ンザが流行る季節になりま
した。私も流行にのって、
早速胃腸炎になってみまし
た。いつもはおいしいお昼
ご飯が食べられず、午後の会
議は意識もうろう、家に帰
ると激しい嘔吐を繰り返し
ました。症状をインター
ネット調べていると、妻
から「インターネットで調
べる前に早く病院に行きな
さい。」と怒られ、しぶし
ぶ病院に行き、胃腸炎と診
断され帰ってきました。
帰ってきてからインター
ネットで症状を調べている
と、「調べる前にさつさと
寝なさい。」とまた怒られ
ました。胃腸炎と妻は怖い
です。
お医者さんにも言われま
したが、手洗い・うがいは
入念にして、風邪で寝込む
ことがないお正月を迎えた
いと感じた今日のごらで
した。